

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	久木田学園専門学校
設置者名	学校法人久木田学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	1392 単位時間	240 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.kukita-kango.jp 教育内容掲載
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 なし
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	久木田学園専門学校
設置者名	学校法人久木田学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学園 本部室閲覧による情報公開

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	鹿児島中央マッサージ	3年	既卒生としての公平な見地からの助言
非常勤	鹿児島市立図書館	3年	教育的、総合的な見地からの助言、判断
非常勤	天陽会中央病院	3年	医学的な知識からの助言、ご判断
非常勤	鹿児島中央郵便局	3年	地域に密着した者の見地からの助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	久木田学園専門学校
設置者名	学校法人久木田学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>									
<p>(授業計画書の作成・公表にかかわる取り組みの概要)</p> <p>1. 教育理念・教育目的・教育目標に沿って各科目の授業目標を設定し、シラバスを作成している。シラバスに沿って具体的な講義計画を立て、授業方法を検討している。</p> <p>2. シラバスには、科目目標・学習内容・テキスト・参考図書・評価方法・受講中の注意事項等が記載されている。</p> <p>3. シラバスは、年度初めに全学生に配布し、教育課程のガイダンスを各学年で実施している。</p> <p>4. シラバスは学校ホームページ上で公表しており、学生・教職員及び一般の方々がいつでも閲覧可能となっている。</p>									
授業計画書の公表方法	久木田学園ホームページ https://www.kukita-kango.jp								
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>									
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>1. シラバスに評価方法の項目があり、開講時にも口頭で説明を行っている。また、評価対象となるためには、当該科目の履修時間数の2/3以上の出席時間を持って受験ができることを学則・施行細則・学習評価規定に明記している。</p> <p>2. 学修の評価方法は、単位認定試験、レポートその他の提出物、授業態度等評価方法をシラバスに明記している。</p> <p>1) 単位修得にあたっては、上記評価方法で総合的に算出した成績を学習評価規定に沿って以下の基準で単位を認定している。</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>80点～100点</td> <td>優</td> </tr> <tr> <td>70点～79点</td> <td>良</td> </tr> <tr> <td>60点～69点</td> <td>可</td> </tr> <tr> <td>60点以下</td> <td>不可</td> </tr> </table>		80点～100点	優	70点～79点	良	60点～69点	可	60点以下	不可
80点～100点	優								
70点～79点	良								
60点～69点	可								
60点以下	不可								

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施にかかわる取り組みの概要)

1. 前項学修評価を踏まえた学修成果を客観的に把握するための指標として、GPAを導入し、上記点数にそれぞれグレードポイントを付与し、最終的に平均値で学修の成果を評価している。

1) GPA算出に関するグレードポイント

80点～100点	優	4ポイント
70点～79点	良	3ポイント
60点～69点	可	2ポイント
60点以下	不可	0ポイント

2) GPAの算出方法

科目の単位数×その科目のGPの総和/総単位数

*大学等で単位修得し、単位互換した科目については、算出から除外する。

*各学年終了時にその学年で修得すべき科目数・単位数をもって1年間のGPAを求め、その学年の学修状況を把握する。

*最終的にGPAを算出するのは、すべての単位を修得した3年次である。

3) 成績分布図を作成し、各学年の学修の到達度を把握している。

*学修の到達度下位1/4の学生については、学年担当教員による学習状況の把握(学習計画の提出・学習ノート提出)・自宅学習の内容についての把握や指導を強化している。

*成績下位1/4学生の自宅学習の内容については、学習方法を含め学年担当教員が個別に指導をし、学習に取り組む姿勢の定着を図っている。

*長期休暇中に保護者へ学修状況について連絡を行い、学校と保護者が協力して学修支援に取り組めるようにしている。特に強化が必要な学生に関しては、保護者に来校してもらい、副校長・教務主任等からも支援の協力をお願いしている。

客観的な指標の算出方法の公表方法	久木田学園ホームページ https://www.kukita-kango.jp
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施にかかわる取り組みの概要)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学則第 26 条・施行細則第 15 に沿って、以下の通りとしている。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 本校に 3 年以上在学し、学則第 23 条に定める授業科目の単位を修得したものは、運営会議の議を経て卒業を認定する。 2. 本校の所定の科目の単位を修得したものは専門士(医療専門課程)の称号を授与する。 3. 前項の項目は、学生便覧に記載し、在校生全員に配布・周知している。学生便覧に関しては、学校ホームページ上で公表しており、閲覧可能である。 4. 本校のディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針) <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解できる能力を持っている。 2) 豊かな感性をもち、共感的態度及び倫理に基づいた行動ができる能力を持っている。 3) 科学的根拠に基づきあらゆる人々の健康上の課題に対し、その人らしい生活の支援ができるよう看護を実践する能力を持っている。 4) 保健・医療・福祉制度と他職種の役割を理解し、協働して看護専門職としての役割を実践できる基礎的能力が身についている。 5) 社会のニーズに対応できるよう、専門職業人として自己研鑽していく態度が身についている。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	久木田学園ホームページ https://www.kukita-kango.jp

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校コード	H146310000234
学校名	久木田学園専門学校
設置者名	学校法人久木田学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.kukita-kango.jp
収支計算書又は損益計算書	https://www.kukita-kango.jp
財産目録	https://www.kukita-kango.jp
事業報告書	https://www.kukita-kango.jp
監事による監査報告（書）	https://www.kukita-kango.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護学科	○	×		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3060 単位時間/単位	単位時間 1750	単位時間 263	単位時間 1035	単位時間 0	単位時間 12
			3060 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		76人	0人	10人	53人	63人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 1. シラバスに各科目の学習目標・学習内容・単位数・授業時期・授業方法は明記している 2. 年間の授業計画については、例年1月～2月にかけて授業計画を立てている 年間の授業計画については、新年度初めに教育課程ガイダンスの時間を設け、各学年別に説明している
成績評価の基準・方法
（概要） 1. 各科目の評価は、単位認定試験結果、レポート等の提出物、授業態度等総合的に判断される。評価方法については、各科目シラバスに明記してある。 2. 評価について 80点～100点 優 70点～79点 良 60点～69点 可 60点以下 不可 上記優・良・可までを単位認定し、不可は単位未修得とする。

3. 上記項目とは別に各学年終了時の学修状況の到達度について客観的に GPA を算出して把握している。

卒業・進級の認定基準

(概要)

1. 学則第 26 条・施行細則第 15 及び学習評価規定に沿って、以下の通りとしている。
 - 1) 進級・卒業判定会議の実施
全教員出席のもと、各学年で修得すべき単位の修得状況及び 3 年間に修得すべき単位修得状況を検討し、進級・卒業を決定する。
 - 2) 前項卒業判定会議で単位修得状況をもとに決定された結果をふまえ、本校に 3 年以上在学し、学則第 23 条に定める授業科目の単位を修得したもので学納金の未納がないことを確認し、運営会議の議を経て卒業を認定する。

学修支援等

(概要)

1. 各専任教員間で協力し、学生の学力向上のための支援を行っている。自宅学習にも力を入れ、学習計画を提出してもらい、主体的に課題学習に取り組めるよう、学年担当教員を中心に支援している。
2. 研究授業を行い、学生参加型・主体的学習行動がとれることを目標に授業方法の検討を行っている。
3. 教員経験の浅い教員については、研修計画を立て、教育方法についての研修を中心に質の向上に努めている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22人 (100%)	2人 (9%)	17人 (77%)	3人 (14%)
（主な就職、業界等） 県内外の病院			
（就職指導内容） 求人情報の閲覧、個別指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） 専門士、看護師国家試験受験資格、保健師 助産師学校の受験資格 大学養護教諭養成課程受験資格、大学入学編入資格			
（備考）（任意記載事項） 特になし			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
79人	5人	6.3%
（中途退学の主な理由） 体調不良、進路変更、学業不振		
（中退防止・中退者支援のための取組） 本人との面談、保護者との面談、スクールカウンセラーによる面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	200,000 円	540,000 円	380,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
その他は施設設備費と実習費の合計				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kukita-kango.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校経営・管理及び教育活動、研究活動に対する自己点検・自己評価を項目ごとに行い、改善点を見出し、教育活動の質向上を目指すと共に地域ニーズに応える魅力ある学校となるよう努める又、学校関係者評価委員選出構成に関しては、以前より本校教育活動にご指導、御鞭撻を受け賜わっている学識経験者、本校の卒業生等に委員を依頼している		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
いまきいれ総合病院	2年	名誉委員長
いまきいれ総合病院	2年	看護師
鹿児島医療技術専門学校	2年	校長顧問
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kukita-kango.jp		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報(ホームページアドレス)

<https://www.kukita-kango.jp>